

あなたの「ふるさと」にも医療支援を！

ふるさと通信

第1号

発行元
NPO法人
われらはふるさと
医療応援団

わが国の隅々までワクチン接種を！
医療過疎地域へのワクチン接種支援

あなたの「ふるさと」はどこですか。

NPO法人「われらはふるさと医療応援団」(理事長 平出 敦)は、医療過疎地で医療を守る医療従事者を支援するプロジェクトを展開する目的で2019年7月に設立されました。

ふるさとの医療危機は、あなたの身近にあります。医療過疎地域では、医療従事者が常に少人数で対応しなければならぬのが現状です。

医療は、「安心・安全」の原点です。

しかし、昨年来のコロナウィルス蔓延の影響で、この原点が崩れつつあります。



「われらはふるさと医療応援団」は、ふるさとの医療を現に守っている医療従事者が本当に必要としていることを検討し、実行することで地域医療を守り、地域住民の「安心・安全」な暮らしを応援します。

速報！
「われらはふるさと医療応援団」が
山添村でワクチン接種支援を実施！

令和3年4月26日

(月)奈良県山辺郡山添村の保健福祉センターで、第1回目となるワクチン接種支援が行われました。

山添村は、かねてよりワクチン接種のマンパワー不足

が報道されて問題になっていきましたが、この日を皮切りに6月中旬までの約20日間にわたり、山添村の住民約千人に対してワクチン接種支援を行いました。

この支援は、10月末まで続けていくこととされています。



山添村で『親切で丁寧な医療を患者さんのために』のモットーを掲げ開業している医療法人正和会野村医院のドクターGこと野村信介医師は「まだ、何が起るかかわからないワクチン接種に対して、私たちだけで対処できるのか不安でした。支援を受けて「本当にこんなにスムーズでいいのか」という思いです。本当にかげがえのないサポートで、患者さんにも「山添村ほど安全に接種できているところはない」と伝えていきます。」と語っていた。

クラウドファンディングで みなさまからの支援をお願いします

山添村は山間過疎地域にあり、どうしても旅費がかかります。4月5月に12回出向き、支援参加した医療従事者は延べ24人、どうしても10万円ほどの旅費がかかりました。

我々のNPOはまだ規模が小さく、資金力がありません。今後も支援を続けていくために、みなさまからの資金援助をよろしくお願いします。

わが国の隅々までワクチン接種を！

医療過疎地域へのワクチン接種支援

READYFOR わが国の隅々までワクチン接種を！
医療過疎地域へのワクチン接種支援
<https://readyfor.jp/projects/68023?fbclid=Iw>

NPO法人 われらはふるさと医療応援団

